

「相談支援機関の連携・協働のための研修」

地域において、複合的な課題を抱えるなど、支援が困難な事例が増えてきています。複合的な課題を抱えるケースを理解し、アプローチしていく場合の留意点や、相談支援機関が連携、協働による支援を進めていくうえでの必要な視点などを学ぶとともに、事例をとおして具体的な連携・協働による支援の方法を学び、相談支援機関の相談員のスキルアップを図ります。

日時 12月24日（火）午後1時30分～5時

講師 大阪市立大学大学院 生活科学研究科
客員教授 橋本 卓也氏



- ◇会場 大阪市社会福祉研修・情報センター 5階 大会議室
- ◇対象・定員 大阪市内の相談支援機関に勤務する相談員 84人
地域包括支援センター、ランチ、区障がい者基幹相談支援センター、地域活動支援センター（生活支援型）、生活困窮者自立相談支援窓口、見守り相談室等の相談員
- ◇研修内容 講義とワークショップ
事例「引きこもりの障がいのある息子と高齢の親の家族への支援」
- ◇受講料 無料
- ◇申込方法 「申込書」に記入のうえFAX、メールで、またはホームページでお申込みください。
- ◇申込締切 12月14日（土）午後5時まで（必着）
- ◇受講決定 受講証はお送りしませんので、申し込まれた方は当日、直接会場へお越しください。参加できない場合のみ連絡します。
- ◇主催 大阪市社会福祉研修・情報センター
申込・問合せ先 〒557-0024 大阪市西成区出城 2-5-20
TEL (06) 4392-8201 FAX (06) 4392-8272
メールアドレス kensyu@shakyo-osaka.jp <http://www.wel-osaka.jp/>

FAX 06-4392-8272 「相談支援機関の連携・協働のための研修」申込書

事業所名				
種別	右の番号	①高齢者福祉関係	②障がい者福祉関係	③保育・児童福祉関係
		④生活保護関係	⑤その他（	）
事業所連絡先	〒	住所	FAX	
	参加希望者 (ふりがなも必ずご記入ください)	福祉業務 経験年数	年齢	職種名
	ふりがな		年 歳	
	ふりがな		年 歳	
備考欄	車いす使用の方、手話通訳、拡大文字資料が必要な方は、その旨をご記入ください。 また、複合的な課題を抱えるケースを連携・協働して支援するうえで困ったことや質問したいことがあれば、ご記入ください。			

◆提供していただきました個人情報につきましては、「相談支援機関の連携に向けた研修」事業の運営のためにのみ使用し、他の目的で使用することはありません。

